常磐毎日新聞

定價　一部金貳錢　一ヶ月卅錢　郵税五厘
廣告料　五號十二字詰一行　五十錢
休刊日　日曜大祭祝日ノ翌日
發行所　福島縣石城郡平町長橋町三五　常磐毎日新聞社　電話六三〇番

日刊　發行兼編輯人　印刷人　川崎文治
本社ト同番地　印刷所　常磐毎日印刷所（電話六三〇番）

十一月二十七日夕刊

御大禮記念セイコー抽籤特賣

賞品總額拾壹萬參千圓

賞品
一等　壹百圓（債劵）　五十本
二等　五十圓　同　百本
三等　十圓　同　二百本
四等　五圓　同　五百本
五等　セイコー製優美置時計壹個

―一本も空籤なし―

國民の擧つて奉祝する御大禮は近づきました。此の曠古の御盛儀を記念するために國産セイコー腕時計の抽籤特賣を發表致します。永く保存が出來御使用に便利な絶好の記念品として御薦め致します。

特約店　**大谷時計病院**
平町三丁目（電話一九番）

筑前琵琶教授
有山旭千師直門　吉田旭良

古流生花盛花折入教授
家元師範　松望齋　吉田理秀
毎週日曜（平町大町若松醫院向いつみや方）

學生服入荷
―種々取揃へました―
―大勉強いたします―
小供洋服は壹圓より其他特別格安もの多數是非御出下さい
十字屋洋服店
平停車場前通り

美味評判　**イワキ食堂**
平町紺屋町（縣社通り）
オの部話電四六〇番

信用ある時計　貴金屬　寶石　關内時計店
電四〇番

貸家案内

白銀町　勤人向　六、五〇〇
仝　商人向　二、三〇〇
仝　三、五〇〇
仝　二、三〇〇
仝　二、〇〇〇
字仲間町　勤人向　三、五〇〇
仝　三、五〇〇
仝　五、五〇〇
同　五、五〇〇
字柳町　同　六、五〇〇
同　同　七、五〇〇
鷹匠町　同　八、〇〇〇
同　同　一、〇〇〇

加藤營業所
白銀町（電話三二〇番）

寒サ愈々迫ル
マズ防寒具の準備が第一です
子供洋服
子供ラシャオーバー
婦人ショール
婦人毛シャツ
毛アンダー
コットンシャツ
壹圓均一の特賣
ワイシャツの賣切れぬ中に
にツルヤ
平町四（電話百四十番）

外科
外科一般　耳鼻科　花柳科
婦人科
産科　婦人科
内科　×光線科
秀堂病院
平町字田町（電話四七五番）

耳鼻咽喉科專門
場所（舊診療所裏通り）
合津醫院
平町仲田町（電話五五九）

セメント　壁用材料　コールタール　ペンキ塗料　板ガラス
磐城セメント株式會社　代理店
西村屋藥舗
平町二丁目（電三）

内臓外科　骨關節外科　整形外科
專門　藤本順

産科　婦人科
院長　木村寅次郎
平町新川町
外科　産婦人科
木村醫院
電話一六四番

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
平町田町　電話五一三番

方様子に
秋の御用意
印福幸
供提價特の服學通
極上小倉製半ズボン上下
一二年用……一圓九十錢
二三年用……二圓十錢
三四年用……二圓三十錢
四五年用……二圓五十錢
五六年用……二圓七十錢
高等科用……三圓十錢
中學生用……三圓五十錢
◇ネルワイシャツネクタイ
秋冬帽子各種取揃
平町五丁目（電話三五三番）
モリタヤ洋品店

優秀なる最新型腕卷時計

◇クローム側白金代用側◇
十型十石入アンクル	7•50錢
九型石入上アンクル	11•00圓
仝15十石入上アンクル	9•50錢
仝15石入上アンクル	13•40圓
八型15石入アンクル	12•00圓
仝15石入上アンクル	15•00圓

◇十八金側　金質保證◇
十型十石入上アンクル	12•50圓
仝十五石入上アンクル	18•50錢
九型15石入上アンクル	15 00圓
八型15石入上アンクル	17•00圓

五丁目釜屋商店前
鐵道省御用
金光堂時計店
（電話七三六番）

君は、いゝ型の洋服を求めたね
誂かへ？
いや君コレは例の「ソレ」
正札堂さ

平町停車通り
正札堂

美味……大量……時節柄……安値
御試食の上……御判談を・
出前迅速……一品配達歡迎
大塚豚肉問屋……直營
豚肉年中無休販賣
カフエー幸樂
平町六丁目電話五三九へ

切斷の苦しみなく……ゆびはれ、やけど、淋病梅毒、きりきず、乳はれくさ、りうまちす其他化膿するもの一切
靈藥ムテキ
發賣元　**阿康藥店**
縣社下古鍛冶町（電話四四番）

スグキク＝風、頭痛＝神經痛　**ラヒト**
効力本位
有僞物要注意
丹波博士創製
セキトメ　**たんばあめ**

けふ縣社々頭にて 入營軍人の送別會

伏見町長の送辭や其他 天にも響けさ萬歳

既報本年度平町入營兵送別會は本日午前十一時より縣社子鍬倉神社々前に於て開催折柄の時雨を衝いて集合する人天幕の中に充滿し山部神官神詞を奏上次いで入營軍人玉串を奉呈し伏見町長の左記送辭あり

茲に本日を卜し縣社子鍬倉神社の大前に於て本町有志各位と共に本年入營兵橋二郎君外二十三名の前途を祝福せんが爲めに嚴肅なる祭儀を執行し更に清楚なる送別會を開催することを得たるは本職の深く欣幸とする所なり顧みるに晩近世界列國は何れも人類の共存共榮國際平和を高唱し之が實現を圖らんとして國際會議相次いで開催せられ又往時の如き軍國主義的國家の出現存立を許さゞるに至れり是れ即ち世界史上に一新紀元を畫するものにして人類の幸福何物か之に如かん然りと雖も靜かに列强の内情を觀察するに動もすれば更に武備を修めて國防の充實を企圖し或は徒に關稅の橋壁を高くして國際の融和親近を蔬隔せんとするものなきに非ず

列强の現狀斯の如くして果して誰か世界平和の實現を保障し得んや其の唱道する理想や高しと雖ども之が達成の前路又難しと言はざる可らざるなり

我が帝國は既に世界三大强國の一に伍し東洋列邦の盟主たるの地歩を確立し國運の發展隆昌年月と共に盛大を加へつゝあり今や畏くも今上陛下御登極の盛典を擧げさせられ此の曠古の大典に際會したる八千萬臣民は鴻大なる皇恩に感泣し益々奉公の誠を盡さんことを期す然りと雖も世相の推移變遷は内に國民思想の混亂を來たし政治經濟の動搖を醸成し牽ひて國民生活の基礎を不安ならしめんとするの兆なきに非ず國を外にしては國際關係益々複雜を加へ支那動亂の波及するところ遂に光輝ある帝國軍隊の出動を見るに至り日清日露の二大戰役に因りて贏ち得たる我が滿蒙の特殊權益の確保も亦容易ならざらんとし對支諸懸案の解決今尚國民の豫見を許さゞるところなり之正に國事内外多端國民奮起の秋なりと言はざる可らず

此の重大なる時局に當り諸君は選ばれて國家の干城となる其の榮譽獨り諸君の最大面目たるのみならず亦本町の最も光榮とするところなり然れども此の國運に際會し國家の干城たる可き諸君の任務又重且大なりと言ふ可し希くは神明の加護に依り精勵能く困苦艱難に堪へ一旦事あらば國防の第一線に立ちて盡忠報國の大義を宣揚し以て諸君の双肩に托されたる榮譽ある重責を果し又郷に歸るの曉は剛健質實なる軍人精神を以て國民指導啓發の大任を果されんことを望む聊か微衷を述べて送辭とす

續いて平軍人分會長代理花澤文庫氏、平青年團長馬目武之助氏、來賓總代幣中軍事教官高橋良吉氏、石城聯合軍人分會長四家粂治氏、町村長石城支會長代理酒井寅之助氏の祝辭、入營兵總代橋二郎君の答辭ありて萬歳を三唱散會した因に入營兵左記の通り

▽第十九師團步兵第七十四聯合(朝鮮咸興)立町齊藤和助、四丁目阿部健▽輜重兵第二大隊、柳町田村詩郎、南町鈴木武男、紺屋町飯塚春雄、大舘松本二郎▽野砲兵第廿五聯隊(朝鮮羅南)大工町若松武▽水戸步兵第二聯隊、一丁目肥留川雄一郎▽若松步兵第廿九聯隊、田町三浦富美男、五丁目酒井篤之助、立町橋二郎、同船山太一、同秋本秀雄、長橋町永山忠一▽仙台騎兵第二聯隊、二丁目田巻重三▽仙台工兵第二大隊鎌田町小野一、二丁目田巻春造▽步兵第卅七聯隊(大阪)鍛冶町岡部廣▽近衛輜重兵大隊、白銀町北條新一▽野砲兵第二聯隊久保町小柳勇▽滿州開原獨立步兵第二大隊、新川町菊地圓次郎▽横須賀海兵團看護兵長橋町關内庄平▽同主計兵一丁目鳥海久助、鎌田町高田清二

◇ ◇

『酒を飲まぬとは面白くない奴だ』

袋叩きした無法な親子

石城郡永戸村大字合戸入籔國有林内居住東白川郡鮫川村大字赤坂生れ木炭搬出業小林喜代易(四三)長男市郎(二三)次男常雄(二二)の三名は去る十日の御大典奉祝に際し仕事を休み仲間の者等大勢と酒を呑んだが其の中で同村炭礦業鈴木善四郎(二四)が酒を嗜まず立返つた爲め「俺れ達と一所に酒を飲まぬとは面白くない奴だ」とて前記三名の親子が追駈け行き袋叩きと爲し一時人事不省に陷らしめたる事其筋の探知する處となり目下取調中である

坑内の電燈を盜む

惡職工の所爲

最近石城郡好間村小田炭礦坑内の電燈が頻々として盜まれイツモ眞暗闇になるので不審を抱き捜査の結果同炭礦高橋高治方居住職工宮城縣生れ高橋初兵衛(三二)の所爲と判明し取調べ中であるが餘罪があるらしいと

平町戸數割

卅日本會議に

平町の後期特別稅戸數割賦課額は平町當局において調査中であつたが廿六日平町會を招集して提案した賦課額は四萬七千六百六十二圓五十錢で内譯すると所得額による算定額二萬八千五百九十七圓五十錢資產狀況により算定額一萬九千六十五圓でこの賦課人員は四千六百五十八人前期の四千六百廿二人に比すると十八名の增加であるが所得總額は前期より約三萬圓減の二百六十三萬七千二百五十四圓であるため所得額に對する賦課率は一圓につき一錢八厘四で前期より二毛の高率を示したこの賦課額は二十六日から二十九日まで委員附託とし委員は全員が委員となり全町を四區に分けて調査し卅日本會議を招集して決定する事になつた

肥し塗れにした運轉手

其上に怪俄迄

平町田町自動車運轉手双葉郡木戸村生れ猪狩唯雄(二二)は去る廿二日午後五時頃石城郡神谷村國道を乘客五名の自動車運轉し平町に向つて疾走中同大字下片寄字野々自農中根保之助が肥料を荷車に積んでの歸途に衝突し同荷車を轉覆せしめ保之助を肥し塗れと爲し其上負傷せしめた事發覺平署にて鯨岡警部補取調中

小作料訴訟で 大立廻り

然も平驛で

石城郡泉村阿部正晏並に茨城縣久慈郡太田町稻田覺太郎との間に起つた小名濱町及び玉川村の土地所有權並に小作料問題で兩者の間に告訴を爲し目下系爭中であるが、去る二十四日午前四時平驛着列車で稻田が下車した所を折柄待ち構へてゐた阿部、稻田外一名の者が驛頭に於て口論を始め、さては大立廻りを爲したので平署員が駈つけて取押へ本署に引致の上說諭を爲した

障子の破れ目から手を差入れて盜み

襦袢を作って知らぬ顏

石城郡磐崎村大字上湯長谷字力石居住栃木縣生れ坑内運搬夫舟山榮吉(二四)は去る八日午後九時頃隣家倉橋嘉久馬方座敷の障子の破れ目から手を差入れ窓際にあつた風呂敷包からメリンス八尺外二點を窃取し襦袢をつくつて着込んで居たが此事其筋の耳に入り平署にて伊藤警部補取調べの上本日窃盜罪として書類を檢事局に送らる

今晩は月蝕

地球の影が月にうつる

地球は太陽の周りを一年間に一まはりしますが、月は三十日計りの間に地球の周りを一まはりします月は地球の樣にまん圓いものでありますが太陽の光りのあたる部分だけが日光の反射である樣に白く輝いて見ゐるのであります

◇

日が入つた後に西の空に月が見ゐてゐる時は地球から見ると太陽の光のあたる部分が少しほか見えないから細い三日月として見えます月が太陽と丁度反對の方面へ來た時は滿月で此時にはまん圓く見ゐます

◇

處が滿月の時は月蝕といふてしばらくの間だけ月の表面が暗くなる事が時々あります、これは簡單にいひますと月は太陽の光りを受けて輝いてゐますのに太陽と地球と月とが丁度一直線になり、しばらくの間だけ地球の影が月の表面に映つて月蝕が起るのであります、今二十七は月蝕であります

棋界の恩人逝く

多年棋界の爲めに盡瘁せられし愛知縣人佐々木逸太郎氏は石城郡内郷村に滯在中病氣に罹り磐城炭礦病院にて醫療に努めしも廿六日午前十時逝去した來る廿九日午後一時同炭礦役員合宿所出棺瑞芳寺に於て同氏生前の高德を慕ふ左記の人々世話掛となり盛大な葬儀を營む由

東京日本棋院宮下秀洋、平町谷口仁太郎、同山崎德二郎、平濕町武子源一郎、湯本町森文雄、磐城炭礦大方遠也、同木村德三郎、同濱崎善三郎

運轉違反告發

石城郡四倉町字仲町貨物自動車營業新妻寅吉(四三)は乙種(特定フオード)自動車運轉手免狀を持ち廿七日午前六時半頃自己所有のシボレー貨物を四倉から平町迄運轉し自動車取締規則違反として佐藤巡查に告發さる

平町人事

▲出生

△禰宜町一 工藤新吉氏三町和義

△才槌小路二四 綠川喜三郎氏四男典喜

▲死亡

△才槌小路二六 大越包太郎(六九)